**職務経歴書**

2025年4月1日現在

吉田 武

**■職務要約**

　施工管理職として、約8年間、建設会社にて新築マンション・商業施設・公共工事など、計3案件に携わってきました。
　現場では品質・工程・安全管理に加え、協力会社との調整や近隣対応なども担当。
　経験の浅い時期は先輩の指示のもと施工図面の確認や職人の配置を担当し、徐々に施工全体の流れを管理できるようになりました。
　3件目では、初めて主担当として着工から引き渡しまでを一貫して担当し、予算内・期日内で完工。
 「丁寧で現場の空気を読む対応ができる」と、所長・元請けからも評価を得てきました。

**■職務経歴**

株式会社〇〇〇〇（在籍期間：2016年4月〜現在）

業種：建設業（総合建設業）

従業員数：180名　資本金：3億円　売上高：95億円（2023年度）

雇用形態：正社員

所属部署：建築部（技術職）

|  |  |
| --- | --- |
| 期間 | プロジェクト内容 |
| 2016年4月〜2018年2月 | 【プロジェクト】分譲マンション新築工事【工事概要】RC造 地上8階建て・戸数72戸・工期16ヶ月／元請け：大手デベロッパー直請け【業務内容】・現場内の工程・安全・品質管理（配筋検査・足場点検）・コンクリート打設時の立会い、写真管理、協力業者への指示出し・出来高管理と社内への報告書作成【成果・工夫】鉄筋業者との事前打合せを密に行い、型枠の手直し発生件数を前年工事比で50％削減。 |
| 2018年3月〜2020年7月 | 【プロジェクト】商業ビル改修工事【工事概要】S造5階建てテナントビルの外装・空調更新工事／夜間作業あり・テナント営業中施工【業務内容】・工程管理（深夜作業の工程再調整）、近隣クレーム対応・外装足場設置に伴う警察・官庁への申請業務、作業届の作成・協力会社との施工手順共有・KY活動【成果・工夫】営業中テナントからの苦情ゼロ。夜間作業の工程表を作成し、元請けに「現場の納め方が丁寧」と高評価を得る。 |
| 2020年8月〜現在 | 【プロジェクト】市立小学校校舎の耐震補強工事【工事概要】RC造3階建て校舎の耐震補強・外壁改修／公共工事（市発注）・夏休み期間集中作業【業務内容】・主担当として着工前の施工計画作成、発注者との打合せ対応・工程管理（鉄骨ブレース設置、塗装工程）、現場巡回・安全指導・竣工書類の作成、引き渡し対応【成果・工夫】発注者・監理者との定例会議を通じて、追加工事の必要性を早期に提案し、予算内・工期内で完了。 |

**■活かせる経験・スキル**

・RC造／S造いずれも経験あり（新築・改修どちらも対応）
・工程・品質・安全管理の基本スキルと協力会社との連携調整力
・公共工事における発注者・監理者との折衝経験
・Word／Excelでの書類作成、写真管理ソフトの使用経験

**■自己PR**

　私は「現場での小さな違和感を放置しないこと」を意識して仕事に取り組んでいます。
　商業施設の改修工事では、夜間作業中の搬出ルートが想定と異なり、テナント搬入と干渉するリスクが発生。
　すぐに工程を見直し、深夜帯と早朝帯に作業時間を再設定。結果的に苦情や事故もなく、元請けからも「柔軟な対応力」として評価を受けました。
　今後も、現場を止めない柔軟性と、周囲との連携力を活かし、安全かつ確実な施工管理を行っていきたいと考えています。

**参考**

**施工管理職の職務経歴書で意識したい5つのポイント**

① プロジェクトごとに工事概要・担当範囲を明確に書く

元請け／下請け、RC／S造、新築／改修など、工事の規模感・構造・関与度合いをわかりやすく整理

【例】「RC造8階建て分譲マンション（地上8階72戸）・大手デベロッパー元請け」

② 品質・工程・安全など、どこを中心に担当したかを記述

全部書こうとせず、「自分の役割がどこにあったか」を明確に書くと読みやすくなる

【例】「品質管理（主に配筋検査立会い）と足場安全点検を中心に担当」

③ 「成果」や「トラブルへの対応」は数字や評価で示す

うまくいったこと・対応が評価されたことは、数字や第三者評価があると説得力が増す

【例】「型枠の手直し件数を前年比50％削減」／「所長より丁寧な対応と評価」

④ 現場特有の制約・工夫点を忘れずに記載

夜間作業・住民対応・天候影響など、施工現場ならではの要素を記載するとリアルな仕事ぶりが伝わる

【例】「営業中テナントのため、搬出入ルートの確保と音対策に注力」

⑤ 「段階的な成長」が伝わるような構成にする

最初は補助業務→主担当へ、という変化を構成として見せると、成長過程が伝わりやすい

【例】最初の現場は補佐→2現場目は主担当で全体管理を経験